

要望書

令和4年11月28日

吉岡町長 柴崎 徳一郎 様

上野原自治会
会長 須藤 利仁



渋川地区広域市町村圏振興整備組合による次期最終処分場予定地の 仮決定における当該地区地元住民の要望について

吉岡町が選定を進めている次期最終処分場予定地仮決定の地元住民への報告会において、町からの要請を受け、地元住民の要望などを取りまとめる立場として上野原自治会で「本部役員会議、役員会議、さらに本部役員会議」を開催し、協議検討を重ね下記内容を決議しましたので、要望致します。

記

要望①：南部地区住民有志による要望

- 1 計画地の面積はゴミ最終処分場を含めて約15haを確保していただきたい。
 - 1-① 貴重植物がある豊かな自然環境を保護し、最終処分場周辺には木々や花々を植え、鳥や動物が憩える池を配し、自然と共生した施設などを設置していただきたい。
 - 1-② 最終処分場周辺に400mトラックのある運動場を設置していただきたい。
 - 1-③ 最終処分場周辺に自然の中でジョギングや散策が楽しめるコースを設置していただきたい。
 - 1-④ 最終処分場周辺に自然に親しめる宿泊施設を設置していただきたい。
 - 1-⑤ 最終処分場の建屋周囲にはバラや生垣、花の木々を配して施設全体が「植物園」のイメージを感じさせるような誰もが訪れやすい環境にいただきたい。

2 工事車両やゴミ運搬車は、安全性確保の為、南部地域の生活道路を通行しないでいただきたい。

要望②：工事中の周辺への騒音・粉塵などの公害防止の徹底。

工事中、近隣住民への騒音や粉塵など公害が発生しないように防止を徹底していただきたい。

要望③：町道201号線（南部地区住民の生活道路）を整備（インフラ整備）。

センターラインのある道幅6mに拡幅し、その北側に歩道を設けていただきたい。

要望④：上野原北部集会所の建替え又は改修。

北部集会所は築40年以上経過しており、老朽化により修繕が必要不可欠な状態なので、建替えもしくは改修をしていただきたい。

要望⑤：町営温水プールの建設。

町には町営のプールが無いので年間通して使用できる「温水プール」を造っていただきたい。

※ 最終処分場に関する対応はすべて上野原自治会で対応することに決定しましたので宜しくお願い致します。

以上